

株式会社伊藤佑さんから

人力車を寄贈していただきました



このたび、株式会社伊藤佑さん（伊藤裕治代表取締役）から、人力車1台を寄贈していただきました。町の観光振興に役立ててほしいと寄贈していただいたものです。10月13日には、役場正面玄関前で贈呈式が行われました。

人力車はすべて手作りで、約2か月かけて製作されました。早速10月15・16日に開催された栈敷窓アートで活用させていただきます。

ありがとうございます。

左から、石岡観光協会会長、伊藤代表取締役、藤澤町長

湖東信用金庫さんから

リサイクルトイレットペーパーを寄贈していただきました



このたび、湖東信用金庫さん（大西和彦理事長）から、リサイクルトイレットペーパー400ロールを寄贈していただきました。

このトイレットペーパーは、環境問題を考慮して、庫内の廃棄文書類をリサイクルされて出来たものです。町内の教育施設で使用させていただきます。

ありがとうございます。

子どもたちにも環境問題に関心を持ってもらうために寄贈していただきました

感雑向綿

日野町長 藤澤直広

うさぎ追いかの山♪。子どもころ「ガサワラ」から田んぼへウサギの通り道に針金のワナをかけたこと

がありました。

今はイノシシの通り道がたくさん見られます。イノシシやシカの獣害対策のための鉄製ネットフェンスの設置を町内で取り組まれ、清田で作業に一日

参加しました。作業をしていると以前の田んぼや道の姿が現れたりします。清田から十禅師へ抜け日野川への道も姿を現しました。当時の河川敷は今のよう雑草や雑木はなく石コロばかりの川原でした。小石をそつとあげると「ゴリンチョ」がつかめ、「ゴロンタ」に手をつまむとフナやムツ、ときにはヤツメウナギもつかめました。

子どもころの記憶はよく残っているものです。それは、食生活にも言えることです。みんなで楽しく食事をすることや食材の良さを引き出すメニューなど、食育は大切であり学校給食の果たす役割

も大きいです。

先月の臨時議会でも中学校給食施設の整備に必要な設計予算が可決されました。滋賀県では、これまで市レベルで実施されていなかった中学校給食が東近江市、近江八幡市も実施に踏み切り、大津市も検討するなど広がっています。全国の8割で実施されている中学校給食は、子育て支援の大きな柱です。設計に続いて建築にかかれるように、早速、補助事業の採択を文部科学省に要望しました。

中学校給食は、十数年来の課題で、中学校の改築とあわせて検討するとされてきましたが、地方財政危機のなかで、校舎建築を優先し、次に体育館とプールを改修しようやく給食施設の建築へ踏み出すことができました。これまで、平成20年に「日野中学校での給食実施を求める請願」が2,087筆提出され、昨年10月にも6,669筆の署名が提出されました。子育て盛りのお母さんたちをはじめ町民の皆さんが声をあげ行動されることはすごいことです。子育てや教育を大切に、若い人が住み続けたい町にするために力を合わせましょう。